

## G20議長宛て書簡【仮訳】

2013年5月28日

G20議長  
ロシア連邦大統領  
Vladimir Putin閣下

拝啓

APECビジネス諮問委員会（ABAC）はアジア太平洋経済協力（APEC）の公式民間諮問機関です。APECに参加する21の国・地域のビジネス界を代表してABACは、APECが最良の方法で目的を達成するために、APEC自身のイニシアティブや他の国際機関との対話を通じて、民間部門の見識を提供することによりAPEC活動の成功を確実にすることを役割としています。

私たちはAPECの目標である域内の貿易・投資の自由化の拡大、地域経済統合の推進を支持し、また、金融資本市場の発展、並びに更なる規制の首尾一貫性（coherence）の促進のためにキャパシティ・ビルディングを進める動きを支持しております。

私たちは持続的成長と安定した金融システムを維持するには健全な金融規制が重要な意味を持つことを理解しています。一方で、我々は近時の各国市場間の繋がりの深化によって金融規制の影響が国境を越えて他の金融市場に早く、深く、広く伝播することにも注目しております。

私たちは昨年関係当局に新しい金融規制に伴う予期せざる影響への懸念に焦点を当てた書簡を発出しましたが、世界の一部の国・地域で導入された新しい金融規制が国境を越えて及ぼす重大な影響に対して益々懸念を募らせています。特にアジア太平洋地域が世界経済の成長に必要なエンジンであるのにもかかわらず、この重要な時期に金融規制の投資への影響が更なる成長への足かせになりかねないことに強い懸念をいただいています。

特に懸念しているのは米国のドッド・フランク法やEUの金融取引税の国境を越えた適用です。他の市場へ悪影響を及ぼしかねないことを考え、私たちは関係当局に金融規制の国境を越えた影響に対応すべく他の当局と十分な協調を行うよう求めます。

ABACは現下の不安定で不確実な経済環境を鑑み、アジア太平洋地域や他地域の経済成長の主要なエンジンであるトレードファイナンスへ悪影響を及ぼさぬよう、新しい金融規制についてG20による更に慎重な考慮と検討をお願い致します。

敬具

ABAC議長  
Wishnu Wardhana

ABAC FEWG 部会長  
Cher Wang